*体験（たいけん）・行動（こうどう）する*　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（０７）をする

**■　３－を　てみよう**

**・・の　や　を　てみましょう。**

**・ですか。**

**・いくら　いまか。**

**・いつまでに　いますか。**

**・どこで　うことが　できますか。**

**・おは　ですか。**



**指導ノート**

***取り上げる生活上の行為の事例***

（0701010）「電気・水道・ガス等の開始手続きについて理解する」

（0701040）「電気・水道・ガス等の使用開始について，地域の公的機関で発

行している生活情報パンフレット等で確認し理解する」

（0701090）「電気・水道・ガス等の申し込みをする」

（0703030）「電気・水道・ガスの請求書を理解する」

***教室活動の目標***

－電気・水道・ガスの開始手続きについて理解する。（活動１，２）

－電気・水道・ガスの申し込みができる。（活動２）

－電気・水道・ガスの請求書を理解する。（活動３）

***教室活動のねらい***

－電気・水道・ガス等の使用開始について，地域の公的機関で発行している

生活情報パンフレット等で確認し理解する。

－電話で開始に必要な事項を伝えて，申し込みをすることができる。

－請求書兼領収書の見方を理解する。

・　生活をする上で，電気・ガス・水道は欠かすことができません。その手続き方法は，国によって異なります。海外での生活において，その国の手続きの仕組みを理解し，実際に手続きをするということは，不安に感じるものです。教室で疑似的に体験し，学習者が安心できるような活動をしてみましょう。

***活動前に確認しておくこと***

－学習者の居住地域の，電気・ガス・水道の申し込み方法

***準備する素材***

－学習者の居住地域や引っ越し先の，電気・ガス・水道の申し込みに関する

多言語情報

－学習者の居住地域の，電気・ガス・水道の請求書兼領収書

***教室活動の展開の説明***

***イメージをつかむ***

**●イラスト・写真シート**

**・引っ越し（p.84）**

・　「イラスト・写真シート」（P.84）の写真を見ながら，母国や日本での引っ越しの経験について話をしましょう。引っ越しのときの習慣や手続きについて，国や地域によって異なることでしょう。話の中で出てきた言葉（母語・日本語）をメモし，必要な語彙は日本語でどう言えばよいのか確認しましょう。

**＜問いかけ例＞**

「あなたは引っ越したことがありますか。」

「引っ越す前にやることは何ですか。」

「引っ越した後にやることは何ですか。」

「引っ越しに関して，あなたの国ではどんな習慣がありますか。」

***体験・行動する***

**■活動シート**

**・活動１－電気・水道・ガスの申し込み方法を知ろう（p.85）**

・　活動１「電気・水道・ガスの申し込み方法を知ろう」の（１）では，学習者が今住んでいる家にあるメーターがそれぞれ何のメーターか知っているかどうかを確認します。また，ことばも導入します。写真を見ながら，次のようなことを話してもいいでしょう。

＜問いかけ例＞

　　「あなたの家にこれ（メーターやブレーカー）がありますか。」

「何のメーターですか。」

「日本で新しい部屋に住む時，その部屋の電気・ガス・水道はどこに申し込

みますか。いつ申し込みますか。」

「あなたの国ではどうですか。」

・　活動１「電気・水道・ガスの申し込み方法を知ろう」の（２）では，引っ越しの際の，電気・ガス・水道の申し込み方法について知る活動です。いつ，どこに，何を連絡するのかを，一般的な多言語情報や学習者が居住する地域の多言語情報を利用して確認し，メモをしましょう。

多言語情報例

例１）多言語生活情報（（財）自治体国際化協会）

・中国語，英語，韓国語，スペイン語，ポルトガル語，タガログ語，ドイツ語，

フランス語，ベトナム語，ロシア語，タイ語，インドネシア語

・<http://www.clair.or.jp/tagengorev/ja/index.html>

・電気・ガス・水道の申し込みについて，一般的な手続きの流れが書かれて

いる。

例２）大阪市「エンジョイオオサカ」

・英語，中国語，韓国語・朝鮮語，スペイン語，ポルトガル語

・<http://www.city.osaka.lg.jp/shimin/page/0000023766.html>

・申し込み方法のほか，請求書の見方（活動３で参考に関連）についても

書かれている。

例３）横浜市「生活ガイド」

・<http://www.city.yokohama.lg.jp/shimin/koho/lifeguide/>

・横浜市の電気・ガス・水道の申し込みの方法が書かれている。

***体験・行動する***

**■活動シート**

**・活動２－電気・ガス・水道を申し込もう（p.86）**

・　活動２「電気・ガス・水道の申し込み方法を知ろう」は，電話で電気・ガス・水道の申し込みをする活動です。教材例では紙面の関係上，ガスのみを例にあげています。ガスは郵送での申し込みはできず，電話やネットで開栓を申し込みをした上で，開栓時に立会いが必要な地域が多く，学習者にとっては，一番複雑な手続きです。

・　電気や水道は，地域によっては，電話以外に，新居においてある「使用開始のお知らせ」の紙に必要事項を記入し，郵送するだけでよい地域もあります。学習者の日本語のレベルや希望に応じて，どちらで対応したいかを本人に聞いて教室活動を組み立てることもできるでしょう。郵送の場合は，ロールプレイではなく，実際に記入してみてください。

***体験・行動する***

**■活動シート**

**・活動３－請求書を見てみよう（p.87）**

* 活動３「請求書を見てみよう」は，検針票や請求書の見方を理解する活動です。水道を例にしましたが，電気やガスでも同じようにやってみましょう。地域によって，検針票、請求書の様式は異なりますので，学習者の地域のものを見て話しましょう。
* 電力会社，ガス会社，水道局の中には，検針票，請求書の見方に関する資料を多言語で準備しているところがあります。ホームページからダウンロードできる場合もあれば，窓口で配布している場合もあります。事前に問い合わせてみるといいでしょう。
* 電気やガスや水道を1か月にどれくらい使っているか，主に何に使っているのか，どのように節約をしているかなどについて話をふくらませてもおもしろいでしょう。